

たたみ通信

vol.5
2011/Summer



たたみで涼のある暮らし!

イ草の効果を感じる夏

畳に使われるイ草は湿度が高いときは無数の気孔から湿気を吸い取って中に蓄え、反対に部屋が乾燥してくると、内部に蓄えた水分を放出する性質があります。畳の上にごろりと横になるとサラリとして気持ちがいいのは、このイ草が吸湿性と放湿性に優れた素材だから。湿度の高い日本の理にかなった材料ですね。また、イ草の香りにはリラックス効果も。心身共に安らげる畳生活で、今年の猛暑を乗り切りましょう。

イ草って、除湿機と加湿器の両方の性格を持ち合わせているようなものね。



株式会社ウメタニのマスコットギャル 梅谷アンリ

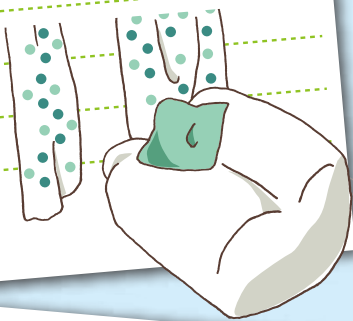


簡単な模様替えて

涼を取り入れる

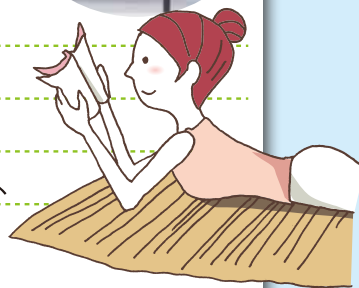
色を使って涼しく見せる

夏のインテリアに使いたい色は、ブルー系か白。ブルーは水を連想させ、涼しさを感じさせてくれます。青い部屋で約15分過ごすすと、涼しく感じて気持ちが落ち着いたという実験結果があるほど、色の力は偉大です。新緑のグリーンもおすすめ。カーテンや小物にこれらの色を取り入れてみて。



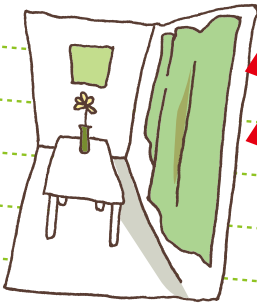
涼を呼ぶ素材選び

素材でも涼しさは演出できます。カーテンの場合、涼しさを感じさせるポイントは「軽やかさ」と「透け感」。麻やコットン、レースなどの素材がおすすめ。絨毯は毛足の短いタイプを。竹素材のラグや置き畳みを敷くだけでも、お部屋に清涼感が出ます。



電気代の節約に遮熱カーテン

日中の直射日光や西日の日射熱を反射して断熱し、室内の温度上昇を防ぐことができる一番人気のカーテンです。UVカット効果もあり、紫外線対策にも。夏の電気代を節約するだけでなく、エアコンやクーラーが苦手な人にも嬉しい健康の必需品でもあります。



熱気が入らない様、出かける時はカーテンやシェードを開けて!



人気のロールスクリーンでお部屋をスッキリ

カーテンでは開放した時に気になった生地の溜まりも、ロールスクリーンなら生地がコンパクトに上納まるので窓周りがスッキリ。布が風にゆらぐことはありませんが、フラットな縫製なので、和紙や竹、すだれ調など、カーテンにはない素材を選べるのも魅力です。



創業九十年の実績と技

西宮・酒蔵通りのたたみ屋さん

〒663-8221 兵庫県西宮市今津大東町6-16

たたみとインテリア

株式会社ウメタニ

☎0798-23-1901 <http://www.umetani-tatami.com>

